

公立高校の制度概要も少しずつ明らかに！！

本日、この進路だよりと共に、「令和 9 年度京都府公立高等学校入学者選抜概要及び前期選抜独自枠等募集要項（以降、入学者選抜概要と記）」を配布します。受検をする君達が目を通すことは勿論のこと、必ず保護者の手に渡るようにしてください。

ここで全てを説明するのは難しいので、どのようなことが入学者選抜概要に掲載されているのかをポイントと共にまとめておこうと思います。再度言いますが、ここに書いたことで全ての説明が完結するわけではないので、保護者の方と、土日等を使いながら、進路の希望が、「私立」、「公立」に関わらず、しっかりと目を通すようよろしくお願いします。

令和 9 年度京都府公立高等学校入学者選抜概要及び前期選抜独自枠等募集要項

（冊子の目次を参照してください）

1. 公立高等学校入学者選抜の概要

ここでは、公立高等学校入学者選抜全体の概要が記されています。前期選抜の方式（A～D 方式）について、前期選抜の合格判定（STEP 方式）について、特別入学者選抜（帰国子女特別入学者選抜など）について、後期選抜について、通信制の課程についてなどが掲載されています。公立高校の入学の制度を大まかに知る時に参考になります。

2. 公立高校の所在地・通学圏（地域別）別志願できる学科（全日制）

ここでは、京都府のどの位置に公立高等学校があるのかが一覧で掲載されており、自分自身の住んでいる地域からの位置関係を把握することができます。通学時間も進路選択の際には重要となる要素なので、参考にしてください。

また、公立は地域によって志願できる学科が異なります。大枝中学校は、「京都市・乙訓通学圏」に属しています。この通学圏から志願できない学科に関しては志願できませんので気をつけてください（定時制・通信制はここには該当しません）。

3. 第 1 学年生徒募集定員

ここでは、第 1 学年の生徒の募集定員が掲載されています。自分自身が目指す高校がどれほどの募集定員なのかを見てみてください。ただし、高校に入学することがゴールではありません、定員の多い少ないで入りやすい、入りにくいを判断するのではなく、「その高校に入学して何がしたいのか？」、「どのような自分になりたいのか？」をよく考え、進路選択につなげましょう。

4. 前期選抜（独自枠）の検査項目と配点

ここでは、前期選抜の中でも独自枠についての検査項目と配点について掲載されています。共通枠とは異なり、それぞれの高校で、独自に学力検査を設定したり、面接や作文を設定したり、実技検査が行われたりと様々です。自分が目指す高校を受検する際、どのような準備が必要なのか考える機会にできればと思います。

また、1 学期に配布されたスクールガイドにも掲載されていましたが、今回の入学者選抜概要が決定版になりますので気をつけてください。

[P.14:山城高校の表から分かること]

募集定員について

- ・普通科は定員 320 名に対して、A1、A2 方式合わせて 160 名を募集（独自枠で定員の 50% 募集）、文理総合科は定員 40 名で 40 名を募集（独自枠で定員の 100% 募集）

- ・全ての方式で統一学力検査（5 教科）がある。文理総合科のみ、数・英に関して独自問題がある。A2 には活動実績報告書（部活動や生徒会活動などの実績）が必要になる。
- ・統一学力検査や報告書の得点が異なる（傾斜配点と言い、特定の倍率をかけて得点が算出される仕組み）。

令和 9 年度
京都府公立高等学校入学者選抜
概要及び前期選抜独自枠等
募集要項

京都府教育委員会
京都市教育委員会

地域	学校名 (学舎・分校名)	学科等名	募集定員 (人)	選抜方式・型	独自枠 募集人員 (人)	検査項目													
						統一学力検査					学校個別検査								
						国	数	英	理	社	国	数	英	理	社	面接 作文・ 口頭文	実技 検査	活動 実績 報告書	総合 得点
山城	山城	普通〔単位制〕	320	A1	112	60	60	60	40	40						30			135
				A2	48	40	40	40	25	25						30			135
		文理総合〔単位制〕	40	A	40	80	40	40	60	60	60	60				20			100

